

# のだひろきからの手紙 秋

## 千葉県議会令和6年9月定例県議会

### 文教常任委員会での提言

**Q** 免許がなくても先生ができるという特別免許状について、流山市では保育園の先生やスポーツ選手の活用が話されています。県で推進すべきではないですか？

文部科学省も実態調査を行っており、市町村の実情に合わせてサポートできるよう、注視してまいります。

**A**

**Q** 9月25日、千葉県立大多喜高校では私服登校を認めるダイバーシティデーが開催されたそうです。どうでしたか？

多様性尊重の観点からも、素晴らしいものだと思っています。これから、好事例として各学校に共有していきます。

**A**

**Q** 定員割れしているのに不合格者が出てしまう、定員内不合格について、県立高校の秋入試での実態はどうでしたか？

秋入試でも、定員内不合格はありましたが、各学校としっかり振り返ってまいります。

**A**

**Q** 県立学校の電力供給について、契約が難航しているようなので、一括契約にしてはどうですか？

ご指摘の通り、事務の効率化や財政負担の軽減も見込まれるため、全体的な一括契約を検討してまいります。

**A**

Q：野田の提言 A：県担当職員の答弁

### オスプレイに乗ってきました！

9月10日早朝より、陸上自衛隊木更津駐屯地を視察し、V-22オスプレイに試乗しました。

オスプレイは、既存の輸送機と比べて速度2倍、航続距離3倍で垂直離着陸・急加速可能な唯一無二の航空機です。島嶼部の多い九州などに配備した場合、九州から与那国まで3時間半で行けることとなり、日本の国防力の飛躍的な向上が見込まれます。

試乗は駐屯地から市原あたりの海上までの10分程度のものでしたが、日本の国防の最前線を知る非常に貴重な機会となりました。



会報 40号 検討資料 2024年 10月 10 日発行  
編集・発行：野田ひろきと共に考える会

【検討資料】

## 文教副委員長に就任しました！

千葉県議会文教常任委員会の副委員長に就任しました。千葉県議会史上、平成生まれの人間が常任委員会の副委員長に就任するのは初めてのこととなります。特に注力して政策立案している教育の分野で、しっかりと仕事をします。



## いつかは斎藤健を総理大臣に！

報道のとおり、地元の代議士 経済産業大臣 斎藤健氏が自由民主党総裁選立候補に向けて調整をしていましたが、今回は見送りとなりました。将来的にはやはり総理大臣になっていただくべく、引き続き、皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。



## 校則議連の研修を行いました

会長を務める、校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟の研修で、名古屋大学教授 内田良氏のお話を伺いました。裁判所、国会、警察の代わりを押し付けられ、学校に権限が集まってしまいう学校依存社会。制度設計によって変えていきたいと考えます。



## 千葉県議会議員 野田宏規

平成元年4月13日生まれ。流山市出身。常盤松中学校、芝浦工大柏高校、同志社大学（文化情報学）、筑波大学大学院（情報学）卒業。バックパッカー、マーケティング業界、流山市議会議員（2期）を経て、令和5年4月、千葉県議会議員に初当選。校則と児童生徒指導を考える地方議員連盟会長、子供の事故予防地方議員連盟役員も務める。



ご相談・ボランティア、お待ちしております！ →→→ [nodahiroki.koenkai@gmail.com](mailto:nodahiroki.koenkai@gmail.com)

## のだひろきの 県政報告会 秋

11月9日（土）  
10時00分から11時30分  
@流山エルズ1階 A101  
住所：流山市中110

